

Application Note

EPA Method 506 飲料水からフタル酸エステルとアジピン酸エステルの抽出物

分野	環境分析
測定物質	EPA Method 506 Analytes
試料	飲料水 と 地下水
抽出ディスク	BAKERBOND Speedisk C18, 抽出ディスク、製品番号 8055-06
安全及び保護用具	ゴーグル、フェイスシールド、ラボコートとエプロン、適切な手袋、排気フード、Bタイプの消火器
サンプル準備	1Lのサンプルに均一なサンプルをより多く入手するために、メタノール(2-5mL)を追加する。良く混ぜる事。
抽出ディスク状況	Speedisk 抽出ステーションを組み立てる。(他種の真空ステーションも使用される)。真空ポート上にディスクを置く。ディスクを5mlの塩化メチレンで洗浄する。1分間浸し、減圧により液を抜く。1分間空気を(引き)抜き続ける。ディスクに5mlのメタノールを加える。メタノールを少量のだけ減圧により液を抜き、バキュームを止める。1分間ディスクをつける。ディスクの表面上に3~5mmのメタノールを残して、残りの多くのメタノール引き抜く。この時点からサンプルの追加が終わるまで、ディスクを乾燥させないようにする。10mlの有機の含まれていない水を繰り返し使用する。
サンプルの追加	完全な真空状態でサンプル水を加える。約5分間完全に真空(約25"Hg)を維持する事でディスクを乾燥させる。
サンプル溶出	抽出ステーションからBAKERBOND Speedisk 抽出ディスクを外し、適したコレクションバイアルを入れる。5mlのアセトニトリルをサンプルボトルに加えてすぐ。アセトニトリルをディスクに移す。1分間浸けてからコレクションバイアルに引き落とす。これを5mlの塩化メチレンで2回繰り返す。
乾燥濃縮抽出物	コレクションバイアルの中の抽出物を、無水硫酸ナトリウムに通して乾燥させる。(もし抽出物がまだ濁っていたら、追加で無水硫酸ナトリウムを使う。)5mlの塩化メチレン×2でコレクションチューブと硫酸ナトリウムをすすぐ。抽出物と洗浄液を混ぜて、窒素ガスの中で0.5mlまで濃縮する。注)0.5ml以下には濃縮しない。
最終的な分析方法	GC/PID (EPA Method 506を参照)

製品リスト

製品番号	詳細
8055-06	BAKERBOND Speedisk C18, 抽出ディスク
9264-03	塩化メチレン, ULTRA RESI-ANALYZESD
9255-02	アセトニトリル, ULTRA RESI-ANALYZESD
9263-02	メタノール, ULTRA RESI-ANALYZESD
4219-03	水, ULTRA RESI-ANALYZESD
3375-01	硫酸ナトリウム, 無水, 粒状, ULTRA RESI-ANALYZESD, 試薬

<p>(輸入元) 山善株式会社</p> <p>本社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-22 (リクルート新大阪ビル3階) TEL 06 (6304) 5839 FAX 06 (6304) 3681 東京営業所 〒101-0043 東京都千代田区神田高島町17番地 (秋元ビル) TEL 03 (5256) 6481 FAX 03 (5256) 6480 E-mail info@yamazenc.co.jp Home Page http://www.yamazenc.co.jp</p>	販売代理店
<p>(総販売元) 和光純薬工業株式会社</p> <p>本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町3-1-2 TEL 06 (6203) 3741 (大代表) 東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-13 TEL 03 (3270) 8571 (大代表) 出張所 福岡・広島・名古屋・横浜・大宮・筑波・仙台・札幌</p>	